

京都大原

細田木材工業株式会社
顧問 細田 安治

読者の皆様この原稿を執筆している時点の暑さは「猛暑」というより正に「酷暑」こんな時には、面白い話題がないかと愚考し、NHK「ブラタモリ」の書き取りメモから、筆者の勝手な想像を書き加えレポートします。

暑気払いとしてご笑読下されれば幸いです。

◇大原とは

京都府京都市左京区北東部に位置し、比叡山の北西麓、高野川上流部に位置する。大原盆地は四方を山に囲まれており、高野川に沿って若狭街道が通っている。

◇癒しの里

京都の奥座敷と言われ、京都駅から北へ18キロの山あいの盆地。車で40分ほどの距離、年間約40万人が癒しを求めて訪れる。京都盆地北東の縁から高野川沿いに7キロほど登った標高200mの小さな盆地だ。ここは三千院や寂光院など天台宗のお寺が多い観光地でもある。人口約2千人の多くがお年寄りで、ヨソからの移住者はほとんどいない。この小さな集落で三千院と寂光院、宝泉院三つの有名な御寺がある。(上田寿一 大原の歴史の専門家の言)



大原の里

◇三千院

さて、京都大原と言えは三千院だ。

「三千院」は天台宗の「^{いちねんさんぜん}一念三千」心のわずかな働き「一念」にこの世のあらゆる要素「三千」が備わっている。と言う

1965年(昭和40)「京都大原三千院」歌デュークエイセス、作詞 永六輔・作曲 いずみたくを思い出す。本題に入る前に歌詞を書いてみた。読者の皆様には、「懐メロ」とお考え下さい。

◇京都大原三千院

(一番)

京都 大原三千院

恋に疲れた 女がひとり
結城に塩瀬の素描の帯が
池の水面にゆれていた

京都 大原 三千院

恋に疲れた 女がひとり



京都三千院

歌詞はとてもよくできている。永六輔流石と思う。土地の名前と、着物の組み合わせが「恋に疲れた女」の姿を想像させ、衣装の帯が、「池の水面^{みずも}にゆれていた」目で視る末尾の詞が素敵だ。

さて「恋に疲れた女がひとり」の女とは、以下は筆者の全くの想像とご理解ください。

◇平安時代の末期第三代建礼門院徳子(平清盛の息女、高倉天皇の皇后、安徳天皇の国母)は、1185年(文治元年)9月に大原の寂光院に身を寄せ、真如覚比丘尼と称し、壇ノ浦の戦いで、源氏に滅ぼされた平家一門と、わが子安徳天皇の菩提を弔い終生をこの地で過ごされた。

建礼門院の座像は、木造、ヒノキの寄木造りで女性像には珍しく結跏趺坐の座り方で、浄土宗の墨染の衣を着ている。現在の寂光院は天台宗であるが中近世には天台・浄土兼宗の尼僧寺院であったからである。



寂光院

◇恋に疲れた女

「ご心配めされるな。私は仏門に入り、お世継ぎ安徳天皇様をしっかりとお守り申し上げます。」との想いで生きていきます。「ご安心召され」大原という心を癒される土地柄のなかで、建礼門院徳子様との想いが、「恋に疲れた女が一人」と重なる部分があることから、当地の物語として後世に残したのではと勝手に想像した。

作詞者の永六輔は多分建礼門院様の平安時代の悲話をロマンチックな秘話に仕立て「恋に疲れた女が」として、取り上げたのでしょう。

しかし、「恋に破れたが」この大原の心を癒してしてくれる里で、ご主人高倉天皇とわが子菩提を終生お守り続けます。どうか、「心配めされるな」「ご安心召され」。が大原女となった強い女の意志を表している。のではないか。

とすれば、この秘話はつながることになる。メデタシ、メデタシと勝手に思い込んだ。楽しいな。更に楽しいのは

◇名物「しば漬け」

建礼門院は、更に、この「癒しの里」が気に入り、大原の名物である「しば漬け」を考案したと言われている。

「しば漬け」は昔昔大昔からの漬物である。材料は、「茄子、塩、赤しそ」の三つを自然発酵させ800年来変わらぬ味を保っている。「しば漬け」とご飯は相性が良くご飯が美味しくなる。しそ畑で葉っぱをちぎって食べても美味しい。

しその成分は、ヘリルアルデヒドが62%含まれていてリラックス効果が大きい。しば漬けは農業から産まれ大原の特産物だ。筆者、全くの自給自足経済、自家栽培自家採取で、ほかへ持ち出さなかったため今日まで続いている。と理解した

◇^{おほらめ}大原女

大原は心を癒してくれる里であり、大原は女性が暮らすには適している。女性と言えば、更に有名なのは、駿河の「茶摘み娘」と並び称される「大原女」と言われている大原の農家の女性たちだ。農の文化が生き生きと働く楽園。

◇なぜ大原が癒しの里のキーパーソンとしては、

1. 新緑が誠にキレイ

石垣の苔むし、石垣はほとんどすべてが苔垣であり、清園の庭は、苔と新緑が太陽に光り輝き正に緑の絨毯である。三千院の寺域内のあちらこちらには、たくさんのお地蔵さんたちがいらっしやる。



苔むしとわらべ地蔵さん



大原女

2. 盆地

地形的には地球誕生の頃噴火した溶岩が固まり盆地状の地形が出来上がった。盆地の山脈が風よけとなり急激な気候変動が少ない。盆地に高田川が流れ、水の調整ができています。地球誕生の時代、海が食い込む地形に、火山から噴出した溶岩の断層が、山脈と盆地との境界を走り、縁を切り、安定した地形が出来上がっている。なので梅雨時にも水はけがよく安定している。このような楽園(パラダイス)のような環境のなかでは、人の心は安定し争いが少ない、寺院などは、時の為政者が支配しやすい地域と理解した。？もし違っていたらご指摘を。

3. 鯖街道の通過点

大原盆地は小浜と京都を結ぶ通過点にあった。日本海に面した小浜から、京都へ海産物を運ぶ歴史的に有名な鯖街道は、大原盆地を通過、西に折れ嵐山から、鴨川と並行して京都の都へ一直線に進む。

◇お蚕様と桑畑

糸から紡ぐ機織りの大原緋の衣は、素描きの名古屋帯などの産業衣の文化である。

さて、歌の二番に入る。

(二番)

京都 梅尾 高山寺
恋に疲れた女がひとり
大島つむぎにつづれの帯が
影を落とした石畳
京都 梅尾 高山寺
恋に疲れた女がひとり

・注 着物が石畳に影を落としている。目で視る影が良い。

(三番)

京都 嵐山 大覚寺
恋に疲れた女がひとり
塩沢かすりに 名古屋帯
耳を澄ませば滝の音
京都 嵐山 大覚寺
恋に疲れた女がひとり

この歌の狙いは

・耳をすませば滝の音がポイント
石畳を歩く和服姿の女性の印象を耳で聞く

◇着物高級品の三大紬

- 一番茨城産結城紬
- 二番鹿児島産大島紬、
- 三番新潟産塩沢紬

◇拵または飛白

かすれたような模様を規則的に並べた織物でつくった帯

◇素描の帯 絵具で直書き、糊で固めた製法

- ・つづれ帯 横糸に色糸を織り込む織物

◇名古屋帯 作業着

◇永六輔・大原三千院の恋に疲れた女と、建礼門院徳子様(平清盛の息女、高倉天皇の皇后、安徳天皇の国母)を重ね合わせることは、誠に「畏れ多く恐縮至極」ですが、それだけに筆者の感動は大きく「大原癒しの里」としてレポートした次第です。「暑気払い」とご寛容頂き、ご叱声、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。完



鯖街道